

テーマ名	がん治療と情報技術
担当教員	木村 彰徳 教授
学部：分野	工学部：システム情報分野(情報デザインコース)
内 容	<p>がん治療の一つの放射線治療では、効率的な治療と正常組織への影響を最小限に抑えるためにコンピュータシミュレーションが利用されています。また、複雑な装置の制御にも利用され、情報技術が非常に重要な役目を果たしています。このように、がん治療で利用されている情報技術（主にコンピュータシミュレータ及びコンピュータ可視化技術）について説明します。</p> <p>※大学見学では コンピュータ可視化技術を用いた PC アプリケーションを操作することができます。また、放射線シミュレーションのデモンストレーションをお見せすることもできます。</p>
写真・画像	
対象生徒	工業高校情報系、普通高校（理・文）、他全系列生徒対象